

❀ 沼田ならではの新たな教育スタイル ❀

生涯
学習

ゆめ
つくる

★沼田小・中学校「平成28年度北海道教育実践表彰」を受彰！



▲左から吉田教育長、小川校長、元木校長、
小山空知教育局長

2月22日（水）沼田町生涯学習総合センターゆめつくるホールにおいて北海道教育実践表彰伝達式が行われ、昨年の空知管内教育実践表彰の受賞に引き続き、沼田小学校と沼田中学校による一貫・連携教育の実践が認められ受賞となりました。

北海道教育委員会では、本道の学校教育の充実・発展を図るため、昭和44年度から「北海道教育実践表彰」を実施しています。

今年は道内8つの学校と22人の個人が受賞され、空知管内の学校では沼田町の小中学校2校のみでした。

伝達式では、小山空知教育局長より、学校を代表して元木小学校長と小川中学校長に賞状と盾が贈られました。両校では、これを励みに一貫・連携教育の取組みを更に進めて参ります。

★平成28年度の取り組みから《小中合同教員研修の充実》

1 小中合同研修日の取組

・年に18回（一人の教員がA、Bサークル各2回）、小中合同研修日を設定し、小・中学校の教員が指導計画や指導方法等について協議しました。



2 小中共通の研究主題の設定

・小中共通の研究主題「自ら進んで考え、学び合う児童・生徒の育成」を設定し、めざす子ども像・めざす授業像を共有し、授業改善につなげています。

小学校では、記述式問題を克服するため、ペア、グループ等を導入し、各教科の言語活動の充実を図っています。



小中学校教員の協議の中で出された生徒の課題を基に、指導の重点化を図っています。



【成果】

- ・学力調査において、小中ともに改善傾向にあります。
- ・児童アンケートにおいて、約8割が「学校の授業の復習をしている」と回答しています。（小学校）
- ・教員アンケートにおいて、約8割が「小中一貫・連携教育」に成果が見られると回答しています。（中学校）

～H30年4月に向けて、「沼田学園づくり」が着々と進んでいます。ご期待ください。～